

小学校・義務教育学校外国語指導助手派遣業務(単価契約)に係る質問事項及び回答

Q1 実績評価については、今回プロポーザルに参加する会社のみ(グループ会社除く)の実績に限るという認識でよいか。

A1 お見込みのとおりです。

Q2 提出書類(企画書、各種書類)については、今回プロポーザルに参加する会社のみ(グループ会社除く)の実績を記載するという認識でよいか。

A2 お見込みのとおりです。

Q3 現在の契約事業者名および令和7年度の契約金額(税抜)を示してほしい。

A3 現在の契約事業者は株式会社ハートコーポレーションです。令和7年度契約金額(税抜)は1人1時間あたり3,000円(税抜)です。

Q4 今年度配置されているALTの出身国とその内訳人数を示してほしい。

A4 今年度配置されているALTはフィリピン15名、カメルーン7名、ケニア2名、エチオピア1名、アメリカ合衆国1名、ドイツ1名、南アフリカ1名です。

(※英語圏または英語を公用語とする国の出身ではない方については、出身国や日本などで英語の教師として勤務した経歴があることを確認しております。)

Q5 配置ALTについて、国籍(または出身国)の指定や制限、要望等はあるか。

A5 仕様書8(2)②に示す通りです。

Q6 現在小学校における外国語授業にて使用されている指導案(レッスンプラン)は市独自のものか。それとも、事業者から提供されたものか。

A6 指導案については教職員とALTが打合せをし、各学校の実態に合わせて計画、作成したものを使用して外国語の授業を実施しています。市独自のものではなく、事業者から提供されたものを使用している学校もあります。

Q7 令和8年度実施予定の教職員を対象とした外国語教育のために必要な研修について示してほしい。また、令和7年度の実績についても示してほしい。

A7 研修は各学校において計画・実施するため、教育委員会では把握しておりません。

Q8 審査にあたる選定委員会の構成(役職・人数等)について示してほしい。

A8 岡山市教育委員会の事務局職員6名で審査を行います。

Q9 令和8年度実施予定の外国語・英語や国際理解、国際交流等に関するイベントやオンライン授業について示してほしい。また、令和7年度の実績についても示してほしい。そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば時期、回数、時間数、内容について示してほしい。

A9 令和8年度の岡山市教育委員会が業者に担当を依頼するイベント等は、現段階では計画しておりません。しかし、各学校において計画するものがあれば、可能な範囲でご協力いただきたいと考えています。また、令和7年度はオンライン授業を派遣業者の協力のもと12回程度実施します（業者提案によるもの）。

Q10 令和8年度実施予定のALTに対する研修やミーティングについて、教育委員会または学校による指定のものがあれば示してほしい。また、令和7年度の実績についても示してほしい。

A10 令和8年度実施予定の研修については未定ですが、学校の課題を踏まえたうえで、児童生徒の資質・能力の育成につながるような研修をしていただきたいと考えています。また、令和7年度の研修やミーティングは下記のとおり契約業者によって実施されています。

- ・ALT研修：毎週1時間実施
- ・集合研修：夏季、冬季 各20時間
- ・個別研修：随時

Q11 令和7年度に実施した、授業時間以外の場での児童生徒との交流について示してほしい。

A11 掲示物作成、児童生徒との給食の喫食、校門でのあいさつ運動などがあります。

Q12 令和8年度実施予定のスピーチコンテストについて示してほしい。また、令和7年度の実績についても示してほしい。そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば示してほしい。

A12 岡山市教育委員会主催の令和8年度実施予定のスピーチコンテストについては計画しておりません。また、令和7年度のスピーチコンテスト参加に関する実績は教育委員会では把握しておりません。参加する意志のある児童生徒がいれば、コンテストに向けた指導助言を行っていただきたいと考えています。

Q13 令和8年度実施予定の外国語教育、国際理解教育の推進に必要と校長が認める事業、活動について示してほしい。また、令和7年度の実績についても示してほしい。そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば示してほしい。

A13 各学校の計画に基づき実施されるため、市では把握しておりません。令和7年度の事例としてはALTと日本人教職員が共同でSDGsの授業を行ったり、ALTの家族とオンラインで繋ぎ、時差について学習したりしたものです。

Q14 企画提案書について、左綴じの指定があるが、綴じ方について指定があれば示してほしい。

A14 綴じ方の指定はありません。

Q15 提出書類(様式1~4)の提出時の綴じ方について示してほしい。また、様式3-1、3-2について、印刷方式に指定があれば示してほしい。

A15 提出書類(様式1~4)は企画提案書と一緒に綴じてご提出ください。また、様式3-1及び3-2は片面でご提出ください。

Q16 企画提案書以外に別添資料等の提出は可能か。またヒアリング当日に、別添資料等の提出や配布は可能か。

A16 企画提案書で当日の説明及び提案をお願いしておりますので、それ以外の資料の提出及びヒアリング当日における配布はご遠慮ください。

Q17 派遣計画を実施する際、自動車での通勤・移動が必須となる学校があれば学校名(組み合わせ)を示してほしい。

A17 現在、ALTが自動車で通勤している学校名(組み合わせ)は下記のとおりです。

- ・御津小 五城小 御津南小 平津小 馬屋上小
- ・第一藤田小 第二藤田小 七区小 灘崎小
- ・浦安小 第三藤田小 芳明小
- ・福渡小 建部小 竹枝小 足守小 茂明小
- ・御休小 平島小 角山小 江西小

Q18 ヒアリング当日の実施時間帯の予定を示してほしい。

A18 令和8年1月8日(木曜日)の午後を予定していましたが、令和8年1月22日(木曜日)の午前に予定を変更しています。

Q19 令和8年度中学校外国語指導助手派遣業務(単価契約)企画競争にも参加する場合の実施形態について示してほしい。

A19 中学校外国語指導助手派遣業務(単価契約)企画競争にも応募される場合は、連続してヒアリングを行っていただきます。説明時間25分で2種類の提案をまとめて行ってください。その後、2種類の提案について、質疑応答を10分程度行う予定です。

Q20 ヒアリングの順番の決定方法について示してほしい。

A20 中学校外国語指導助手派遣業務(単価契約)企画競争と合わせて、企画提案の件数が少ない者から多い者へという順で行い、同数の件数の場合は受付順を基本とします。企画提案書の提出期限時点で決定し、各提案者へ連絡します。

Q21 ヒアリングの際の、出席人数について制限があるか。

A21 ヒアリングの参加人数に制限は設けていませんが、2~3名程度の参加を想定しています。

Q22 発表時間とは別に機器設置のための準備時間や片付けの時間はあるか。

A22 入退場と準備・片付けを含めて、発表時間とは別に5分程度設定しておりますので円滑な進行にご協力をお願いします。

Q23 ヒアリングの際には、PC、プロジェクターなどの機器の使用は可能か。可能である場合、借りることができる機器があれば示してほしい。

A23 可能です。プロジェクターや延長コード、スクリーンは事務局で用意します。プロジェクターとパソコンを接続するための端子は HDMI 及び RGB (VGA) に対応したものとなります。

Q24 提出する副本について、「社名、代表社員のないもの10部（副本）」とあるが、ヒアリング時にも、会社名を非公開とした形で進められるという認識で良いか。

A24 お見込みのとおりです。